

2026 年度 SIC チャレンジ助成金 募集要項

1. 助成の主旨・目的

ソーシャル・イノベーションセンター（SIC）「SIC チャレンジ助成金」（通称：秋チャレ）は、多摩キャンパスおよび周辺地域（町田市・八王子市・相模原市など）をフィールドに、地域の方々と協働して社会課題の解決に取り組む、本学学生の主体的な活動への支援を目的とした制度です。

豊かな発想力で複雑な課題に向き合い、その解決に向けてチャレンジする意欲的な活動に対して、約半年間の助成を行います。学生の学びと、よりよい地域の実現に展開していくことを目指しています。

2. 応募資格

法政大学多摩キャンパスに所属する、学生・団体（同じ目的をもつ仲間・サークル）

3. 対象となる活動

以下の条件を全て満たしている活動が対象となります。

- ① 多摩キャンパスおよび周辺地域などをフィールドとする活動。
- ② 地域の方（住民・事業者・自治体・任意団体）と協働する取組みであること。
- ③ 新しいアイデアや仕組みを使った活動であること。
- ④ SIC に学生プロジェクトとして登録すること。

※ 次に該当する活動は、助成の対象となりません。

- ・大学の制度・政策・施設に関して、その変更を前提とする活動
- ・国内外の危険地域へ渡航する取組み、ならびに危険が伴う活動
- ・学業に著しく支障をきたす活動
- ・その他、助成に適さないと SIC 運営委員会が判断する活動

4. 対象となる活動の期間

2026 年 8 月 1 日～2027 年 3 月 31 日の 8 ヶ月間

助成金の支出は、2026 年 8 月 1 日～2027 年 2 月末日までを対象とします。ただし活動を進めながら 2027 年 3 月のイベントに係る経費が発生する場合は、決算資料作成時に SIC へ速やかに相談して下さい。

5. 助成金額

プロジェクト 1 件当たり助成額：上限 7 万円

6. 応募方法

「活動計画書」「活動予算書」「誓約書」を作成して下さい。

資料一式：各資料（データ）は SIC より直接お渡ししますので、SIC へお問い合わせ下さい。

提出方法：メール提出【送付先】sic@ml.hosei.ac.jp

※【重要】書類作成・応募の前に、原則 SIC コーディネーターへご相談下さい（オンライン相談可）。

7. 募集期間

2026 年 9 月 18 日（金）～9 月 28 日（月）17:00 ※締切まで余裕をもって応募して下さい。

8. 選考方法、審査の観点

SIC の運営に携わる教職員による書類確認・プレゼンテーション（活動説明）・面談で行います。

審査に際しては以下の点を特に考慮します。

- ① 社会課題の解決に向けた意欲的な活動であること
- ② 活動地域との連携を密に行っていること
- ③ 新しいアイデアや仕組みを使った活動であること
- ④ 将来に向けた持続性を視野に入れていること（秋チャレ活動後のチーム・プロジェクト化）

9. 秋チャレに採用された団体に求めること

（１）SIC と連携しながら、プロジェクト活動を実施して下さい。

（２）緊急時に連絡が取れるよう、プロジェクト代表者と会計担当者の情報を SIC に共有して下さい。

※「誓約書」に記入欄があります。

（３）SIC 主催の『地域交流 DAY』でプロジェクト活動の状況を報告して下さい。

（４）年度末（２月末頃）に「活動報告書」※と「会計報告書」を提出すること。

※ 提出された原稿は、2026 年度の SIC 活動報告資料に掲載するなど、学内外の方々も閲覧できるようにする予定です。

10. 保険加入について

秋チャレに採択されたプロジェクトに対しては、大学の費用負担で学生教育研究賠償責任保険（略称「学研賠」）に加入します。詳細は採択後に実施する助成金説明会で説明します。

11. 選考、および採用後のスケジュール（予定）

- ・10月10日 プレゼンテーション、面談による選考（対面開催）
- ・10月中旬 審査結果発表
- ・10月下旬（予定） 助成金支給、説明会（予算管理方法等についての説明、各種書式の配布など）
- ・2月下旬～3月上旬 最終報告（『地域交流 DAY』での年間活動報告）
- ・2月末 「活動報告書」および「会計報告書」の提出

※以上のほか、プロジェクト間でのノウハウや経験の共有、学び合い、コラボレーションによる活動の新展開などにつなげていくために、各種ミーティングや、SIC カフェなど、主催企画にも積極的に参画してください。

※会計報告の際には、領収書（原本）が必要になりますので、注意して下さい。

※助成金の残額が生じた際には、（大学への）振込手数料を除いた残額を返金していただきます。

法政大学ソーシャル・イノベーションセンター

TEL:042-783-3014

Mail:sic@ml.hosei.ac.jp

2026 年度 SIC チャレンジ助成金《応募についての説明資料》

【提出書類について】

（１）活動計画書

活動計画書では、取り組みを予定している具体的な活動内容と、プロジェクトで取り組みたい社会課題との関係性をわかりやすく記入して下さい。秋学期にチャレンジするプロジェクト活動の「骨格」になります。特に、募集要項「8. 選考方法、審査の観点」に掲載の 4 項目を中心に活動計画書を作成してください。また、できるだけ実現可能性の高い計画づくりを目指していきましょう。

（２）活動予算書

以下の記入例を参照しながら所定の様式にまとめて下さい。どの科目に設定して良いか分からない場合は、SIC に相談して下さい。

※予算書は【収入の合計額＝支出の合計額】となりますので、収支が一致することを確認して下さい。

《収入について》

自主的な運営ができるようになることも本プロジェクトの目的の一つです。SIC の助成金以外の収入が入るような仕組みも検討してみましょう。ただし、プロジェクトの性質上、収入を生み出さない活動もありますので、必ずしも、SIC 助成金以外の収入を求めるものではありません。

なお、項目は「SIC 助成金収入」「外部助成金」「上記以外の収入」の 3 種類に大きく分けて下さい。それぞれの項目については以下を参考にして下さい。

項目	内 容
SIC 助成金収入	今回の申請額（上限 70,000 円）を計上して下さい。
外部助成金	外部資金や補助金収入
SIC 助成金以外の収入	上記以外の、イベントでの物品等の販売などで収入を見込んでいる場合に想定額を計上してください。計上する場合には、目安の内訳（※）を摘要欄に記入してください。該当しない場合は計上する必要はありません。 ※例：カフェでのコーヒー売上金（100 円×250 杯） イベントの参加費（100 円×50 名）

《支出について》

「活動・イベント」ごと、「費目」ごとに必要な経費を計上してください。予算計上は、概算（100 円単位）で算出してください。

【費目】

費目	内容
消耗品費	コピー用紙・紙コップ・食材など物品購入
備品費	ポットや看板など、消耗品でなくその後も継続的に使用できるものの購入
交通費	電車・バス・タクシー代など ※電車・バス：授業期間中の定期区間（自宅～多摩キャンパス）の運賃は対象外です。 タクシー：公共交通機関利用が原則です。やむを得ない場合のみ利用可能です。
印刷費	資料・チラシの印刷費用
その他費用	レンタル費用、会場利用料、イベント参加料、郵送費など ※計上する場合は、目安の内訳を摘要欄に記入してください。 ※多摩祭出店（参加費、テント借用費等）に係る費用については計上不可です。

（3）誓約書

代表者および会計担当者の氏名・連絡先等を記入して下さい。

（4）振込先口座情報

大学から助成金額を振り込みますので、助成金を受け取る方（団体）の口座情報を提出してください。

【採択後の提出書類について】

採択結果のお知らせの際に、SIC への提出書類があります。

（1）プロジェクト参加者名簿

以上